

指定管理者の管理運営に関する令和6年度評価票

所 管 課	泉支所地域振興課	
施 設 名 称	八代市憩いの家	指定期間 3年
評 価 対 象 期 間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	
指 定 管 理 者 名	社会福祉法人八代市社会福祉協議会	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント		配点	評価 レベル	得点
1	当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		24
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み		25	3	15
①開館時間・休刊日の利用				
②利用状況				
③広報計画				
④勤務者の教育・研修				
⑤その他の取組み				
(2) 利用者満足度		15	3	9
①意見・ニーズの把握、反映				
②苦情対応				
③情報提供				
[評価の理由]				
地元のまつりや健診、選挙など、多くの高齢者が集う場であるため、玄関にアンケート用紙を設置したり、職員による利用の呼びかけを積極的に行っている。また、居住部門利用者に毎月サロンを開催するなどの努力も継続している。				
2	管理経費縮減に関する取組み	15		9
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み		10	3	6
①経費節減の取組み（人件費・光熱費等）				
②業務の委託				
③会計処理				
(2) 収入の増加		5	3	3
①収支				
[評価の理由]				
施設使用後におけるスイッチの切り忘れ確認に加え、明るさや点灯時間を調節するなど節電に努めている。 施設の利用者は昨年度より減ったが、職員が空いた時間を利用して館内の清掃や危険個所のチェックを行うなどの取組みを行った点が評価できる。				

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	30		24
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①適正な人員配置			
	②勤務者の教育・研修	15	4	12
	③施設・整備・備品納入業者管理（点検や修繕等）			
	④入浴施設の衛生管理			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①緊急事態の対応（準備）			
	②個人情報の保護	15	4	12
	③情報公開			
	④守秘義務			
	⑤文書の整理保存			
	【評価の理由】 居住部門利用者の高齢化に対応するため、見守り養成講座を開催したり、認知症や虐待防止等の内部研修により職員の資質向上に努めている。			
4	その他の取組み	15		13
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域との連携			
	②他の市民利用施設との連携	5	3	3
	③地域交流事業の実施			
	(2) 地域雇用への配慮			
	①市民採用・再雇用	10	5	10
	②地元業者委託			
	【評価の理由】 夜間の管理人も含め、地元雇用を行っている。継続雇用のおかげで居住部門利用者の安心につながっている。			
合 計		100		70

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。